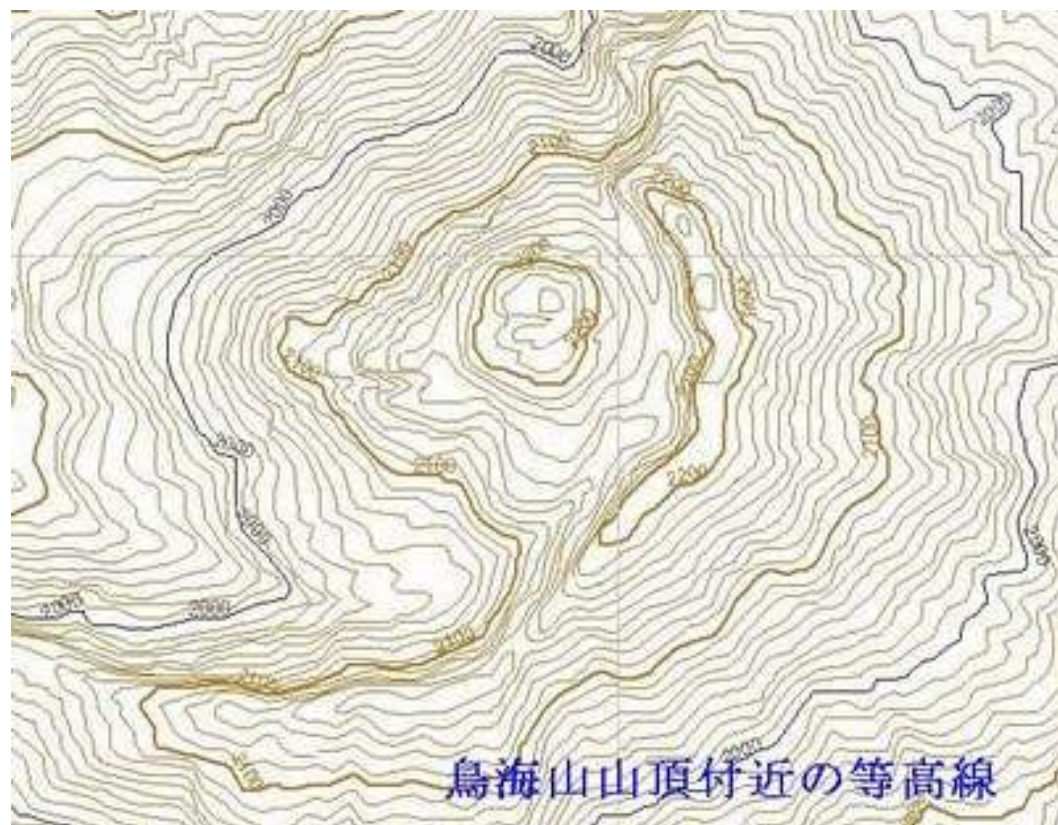


等高線地図とtoioによる 勾配の見える化

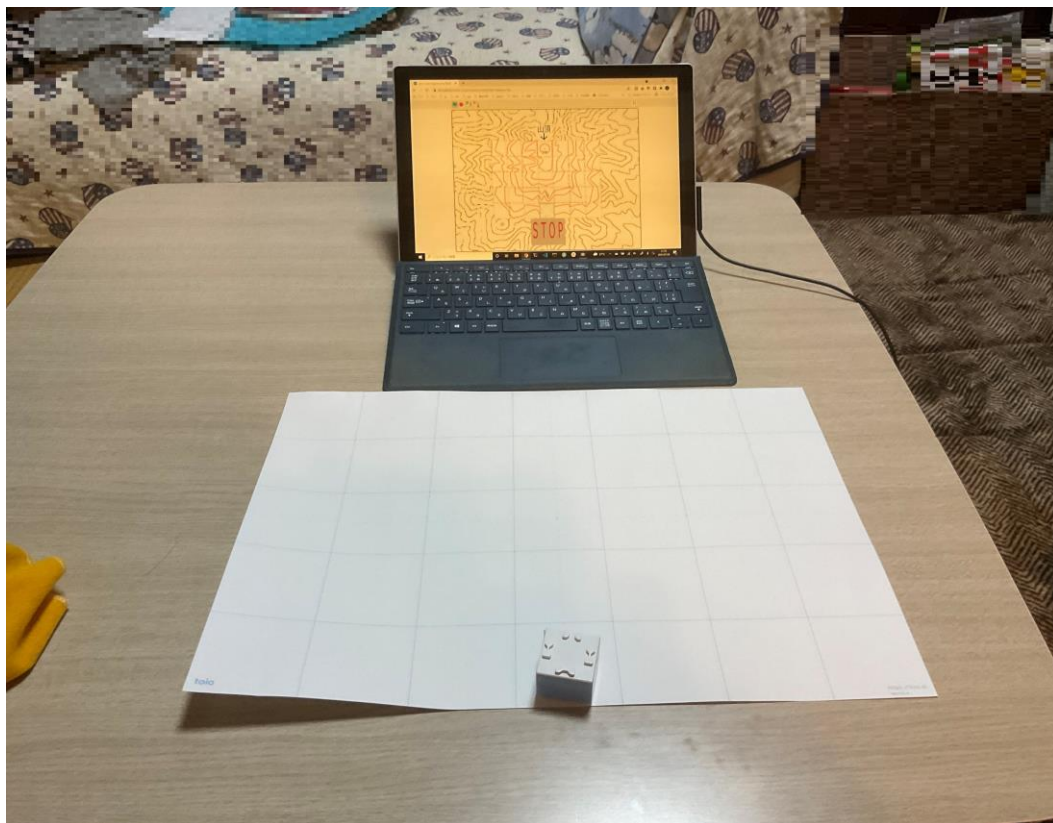
意義



標高や勾配の情報を二次元に落とし込んだ等高線は、初めて見ると、何がどうなっているか分かりづらい。このため、地理学習に苦手意識を持つ人も。

そこで等高線地図に見立てたマットの上をtoioに走らせることによって勾配を見える化すれば、直感的に等高線を理解することができ、地図を使用した学習（小学5・6年生を想定）に役立つと考えた。

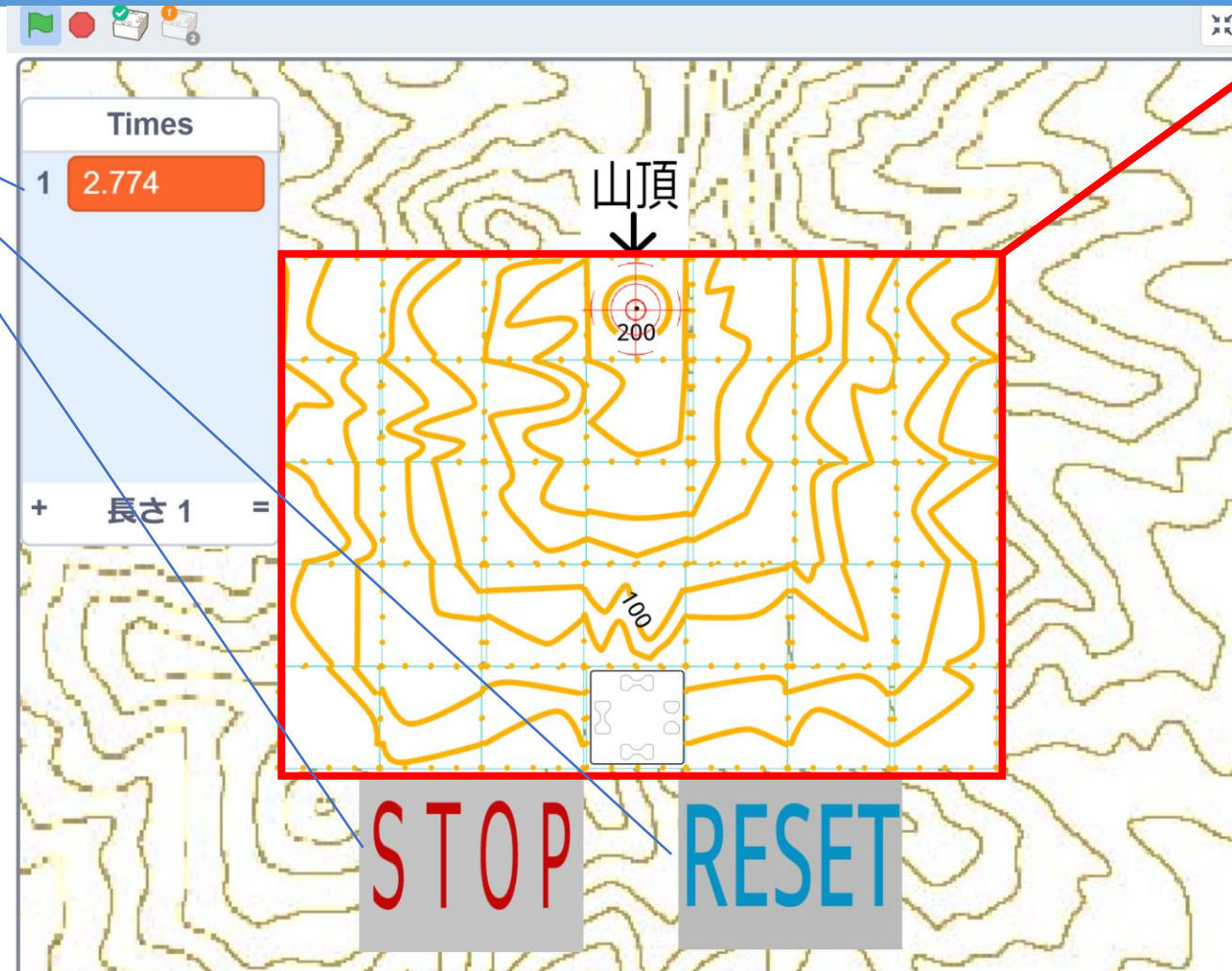
使用するもの



- toioキューブ一つ
- toio簡易マット
- toio Doビジュアルプログラミング

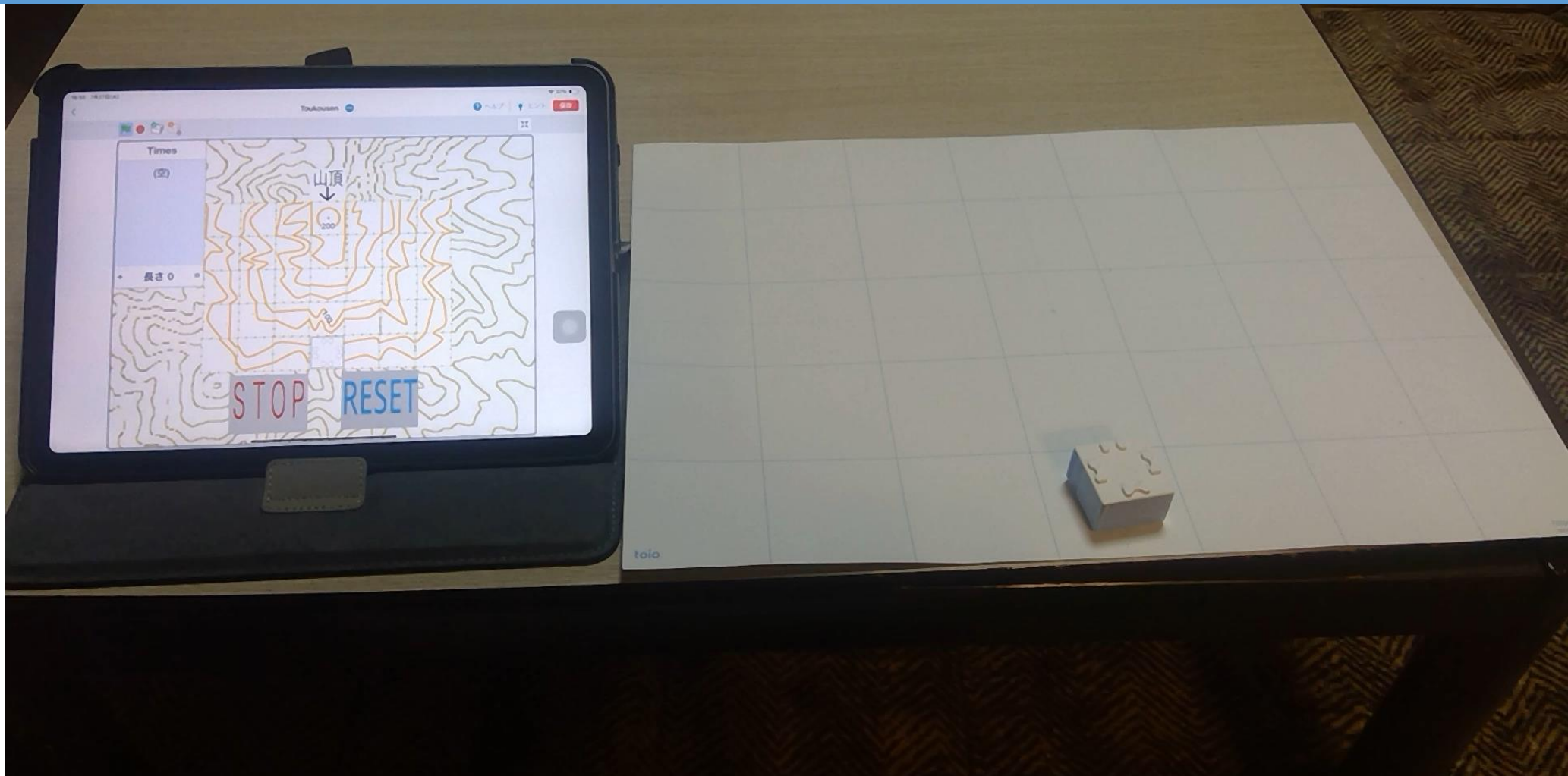
toioDo画面の説明

- ・ 現在位置から目標までかかった走行時間の格納場所
- ・ トイオの走行を停止させる
- ・ 格納された走行時間の削除



5 × 7 マスのスプライトで等高線を表現
クリックによって
1 : 等高線
2 : 照準付き
3 : トイオ
のコスチュームに変化

デモ





プログラムの説明

今後の展望

- 完成度の向上
 - 簡易マットへの等高線の反映
 - 機能の追加
 - より分かりやすいUI
- 他のコンテンツへの応用
 - 床のザラつき具合によって速度が変わる→摩擦の見える化